

TAMIAS

くまもと県振連だより —タミアス—

KUMAMOTO FEDRATION OF SHOPPING CENTER PROMOTION ASSOCIATIONS

3
March 2026
VOL.93



【開催日】二〇二六年二月二十五日(日)
【場所】上通並木坂



「タミアス」はギリシャ語で「店主」の意味。
「くまもと県振連＝熊本県商店街振興連合会」
は店主の元気をつくる組織です。

並木坂に焼酎の香りが広がる一日

並木坂焼酎フェス

CONTENTS

- 熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)
 - 子飼繁栄会商店街振興組合 1
 - 上通1.2丁目商店街振興組合 2
 - 銀座通繁栄会 3
 - 上乃裏商店会 4
 - 河原町繊維問屋組合 5
 - 水前寺参道商店会 6
 - 坪井繁栄会 7
 - 川尻商店街連合会 7
- 鶴屋裏を「ラフカディオ通り」と命名 8
- 裏乃日本酒市 9
- 全国商店街振興組合連合会 青年部指導者研修会 9
- いってみなっせ! 10
- これよかばい! 10
- お元気ですか商店街
今後のイベントスケジュール 11

熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

商店街の様々な悩み、課題の解決につなげるため、商店街に専門家を派遣しました。また、専門家の助言を受けて、課題解決に向けた事業に取り組むこととされた商店街には、その取り組みを支援いたしました。令和7年度は、9つの商店街に専門家を派遣し、8団体が助言を受けて課題解決に向けた事業に取り組みました。事業化まで進まれた8団体の紹介をします。

子飼繁栄会商店街振興組合



子飼繁栄会商店街振興組合 代表理事 **渡辺 正宏**

●専門家氏名

株式会社 urban direction 代表取締役 和泉 秀 氏

●派遣～事業の内容

空き店舗対策・不動産整備

熊本市商店街地域課題解決支援事業において、子飼繁栄会商店街振興組合による「不動産カルテ」の調査・ツール制作事業が実施されました。本事業は、少子高齢化の進行に伴い商店街が直面する相続問題や空き家の増加といった構造的課題に対し、まず現状把握から取り組むアプローチとして実施されたものです。

事業の推進にあたっては、計3回の検討会議が開催されました。各会議では、子飼商店街および周辺地域の不動産情報の収集・整理を中心に、「誰がどの建物を所有し、現在どのように利用されているのか」といった基本情報の把握が行われました。議論では、将来的に発生が予想される相続問題や、既に顕在化しつつある空き家・空き店舗の問題など、地域に根深く存在する社会課題への対応策が検討されました。これらの議論を経て、単発的な調査に終わらせず、継続的に情報を管理・更新できる仕組みが必要との結論に至り、「不動産カルテ」の本格的な事業化へと進展しました。

実際の調査段階では、機械的なデータ収集ではなく、地域との関係性を重視した手法が採用されています。子飼商店街に隣接する建物を一軒一軒訪問し、所有者や関係者との対面でのコミュニケーションを通じて信頼関係を構築することから始められました。この地道な対話の積み重ねによって得られた詳細な情報を、制作したツールへ落とし込む作業が進められています。

本事業で構築される「不動産カルテ」は、いわば「街の健康診断書」としての機能を担います。これまで個々に散在し、不明瞭であった所有状況や利活用の実態を調査によって蓄積し、可視化することで、子飼商店街という街全体の健康状態を正確に把握するための基礎資料となります。どの建物が活用されており、どこに課題があるのか、将来的にどの物件で相続のタイミングを迎えようかといった情報が整理されることで、予防的な対策を講じることが可能となります。

今後は、この不動産カルテを基盤として、空き店舗の活用促進や新規出店支援、相続発生時の相談体制づくりなど、より具体的な取り組みへの展開が計画されています。本事業で整備された基礎的な情報とツールは、子飼商店街における中長期的なまちづくりを検討するうえでの出発点として位置づけられており、同様の課題を抱える他地域での参考事例としても活用されることが期待されます。



熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

上通1.2丁目商店街振興組合



上通1.2丁目商店街振興組合 理事長 **森岡 大志**

●専門家氏名

株式会社 urban direction 代表取締役 和泉 秀 氏

●派遣～事業の内容

地域商店街課題解決支援事業にて「並木坂」というアイデンティティを

確立し、通り全体の魅力向上を実現するため、三つの戦略的な柱を打ち立てました。

ブランド認識の基盤作りが第一の課題です。商店主・地域住民・来街者が共有できる将来ビジョンの策定にあたり、「並木坂らしさ」を言語化するスローガンやキーワードの検討が進められています。景観整備や空き店舗の再生、文化誘致といった重要テーマを設定し、短期・中期・長期の段階的な実行計画として落とし込むことで、単なる理想から現実へと転換させます。

SNS発信による認知拡大が第二の戦略です。既存のInstagramアカウントを起点に、投稿内容とビジュアルデザインを大幅に刷新し、「並木坂ブランド」の認知を広げ、来街を促します。イベント連動の投稿やストーリーズ配信、広告出稿を段階的に展開することで、既存フォロワーの力を活かしながら発信の一貫性と更新頻度を飛躍的に向上させます。

地域の活力を可視化するイベントが第三の柱です。2025年1月25日(日)に並木坂通りを歩行者天国化して開催される「並木坂焼酎市」は、単なる販売イベントではなく、並木坂のイメージを確立し、地域の回遊と交流を一気に高める起爆剤として検討を進めました。県内の蔵元や飲食店が集結し、焼酎・地酒・食事を提供するなか、「商売繁盛札」を活用した福引きやがらぼん企画が来場者の心をつかみます。

これらの取り組みを通じ、上通1・2丁目商店街は単なる商業施設から、地域に根ざした「並木坂」として歩みを進めようとしています。



熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

銀座通繁栄会



銀座通繁栄会 会長 **増永 創**

●専門家氏名

株式会社 ホーホウ 代表取締役 木藤 亮太 氏

●派遣～事業の内容

現在までの活動・現状の問題点・通りの未来の姿に関するヒアリングなど



今回の専門家派遣事業に参加できたことはとても意義のあるものとなりました。会長として、これからどうしていくべきかたくさんの迷いがある中で、会員の皆さんが将来的にどうしたいと考えているのかをお聞きする機会にもなりましたし、それに対する様々なアプローチの方法も専門家の方からアドバイスとしてお聞きすることができました。私自身も目前の課題について「実現は難しい」と後ろ向きな考えに陥りがちでしたが、商店街の皆様との将来像の共有や外部の人材を巻き込むことにより改善ができる可能性のあるものだと気付くことができました。

その後、今まで会議で話し合った内容を銀座通の未来へのコンセプトとしてまとめて頂きました。この内容には今の会員の皆さんの想いが詰まっており、これから商店街で何かをやる時の指標になるものに出来たと思います。来年度以降は今いる会員の皆さんに、今まで銀座通に関わってきた人たちの想いも含めフィードバックをしていくことで、良い未来へ繋げていくことができるのではないかと期待しています。

今回お世話になりました木藤さんとこの事業をご提供いただきお世話いただいた熊本市商業金融課の皆様にご挨拶申し上げます。本当にありがとうございました。

熊本市商店街地域課題解決支援事業

銀座通の未来へのコンセプト

なぜ「今」コンセプトを立て、共有するのか

コンセプトとは、これからこの街がどんな方向へ進んでいくのかを、みんなと同じように思い描くための「道しるべ」です。

社会の揺れや動きが大きく早いこの時代、はっきりとした考えを持たないまま変化を迎えると、街の雰囲気はあらぬ方向に変わってしまいます。気づいたときには、「この通りは何の街なのか」が分からなくなってしまう。

これから約 10 年の間に、市役所の移転やその周辺の整備、観光動向も含めた街を取り巻く状況が急速に変化してきます。そんな時こそ、どんな街でありたいかを、あらかじめ言葉にしておくことが大切です。

また、世の中全体も、「新しいものがあればいい」という考え方から、落ち着いて過ごせる時間や、積み重ねてきた文化を大切にす方向へと少しずつ変わってきています。

だから今、目の取り組みを考える前に、この街がどんな空気を大切にしていくのかをみんなで共有する必要があります。コンセプトを決めることは、流れに任せ街ではなく、自分たちで進む道を選んでいく街になるための第一歩です。

STEP1: Concept を検討するための現状の整理

■商店街の価値とは？(改めて定義)

人が集まる「買い物場」、日常が変わる「居場所」である地域の歴史や文化が、店や通りの雰囲気として残っている顔の見える関係があり、安心して歩ける場所である新しい挑戦と、長く続く営みが共存できるその街らしさを感じられる「風景」をつくっている

■今の銀座通はどうなっている？

夜の街というイメージが強く、昼に過ごす理由が少ない空き店舗や使われていない空間が目立つ店の入れ替わりで、通りの雰囲気は統一されにくい人や店同士のつながりが弱くなっている将来どんな通りにしたいのか、共有された考えが少ない

■(一方で)成功している他地域では？

通りごとに「大切に作る空気」がはっきりしている店を増やすより、「時間を過ごせる場」を増やしている小さな取り組みを続け、少しずつ変化を積み重ねている地元の人と外から来る人が自然につながっている新しい店も、街の雰囲気に合う形で受け入れている

Concept

昼に大人が集い、時間を重ね、夜へとつながっていく銀座通は、落ち着いて過ごせる「大人の時間」が流れる街

「親手なにぎわいではなく、落ち着いて過ごせる場所であってほしい」という思い。夜の街というイメージが強い一方で、昼に安心して歩ける通り、大人が時間を重ねて過ごせる場所への期待。

漱石ゆかりの場所や学校跡の碑、大学のミュージアムなど、もともと静かな文化の積み重ねがある。また、長く続いてきた老舗の店が残る中で、このまちで育った若者が挑戦したカフェも新たにオープン。世代を越えて時間が重なる風景も生まれている。

「飲みに行く前に、少し早めにカフェで過ごす」「展示や本を見てから、夕方に街へ出る」そんな一日の流れが自然に描ける通りこそが、これらの銀座通にふさわしい姿。

昼から夕方、夜へと、時間がつながっていく通り。銀座通が目指すのは、無理ににぎわいをつくる街ではなく、大人が安心して集い、過ごし、また戻ってきたくなる街。

写真は銀座通 Instagram より



STEP2: Concept を実現するための5つのアクション

- ①「まず1軒」から始める象徴的チャレンジ拠点づくり一歩きの可視化
空き店舗/喫茶、小商い/ポップアップ/ふらっと立ち寄れる場
- ②空き店舗活用・事業承継の「相談窓口」をつくる一情報の一歩化
閉店前の情報収集/家主条件の見え方/どこに相談すればいい?
- ③「銀座通の日常風景」をつくる実践→平日の賑わいづくり
路上活用/時間帯限定/イス・ベンチ/ちよっと配慮された空間
- ④商店街の「守り」と「攻め」を役割分担する一無理のない運営体制
組合=管理・調整/別チーム=企画・出店支援/連携するしくみを
- ⑤これまでの動きを「言葉と絵」で共有する一ビジョンの可視化
ストーリー化/ビジョンブックの作成/次の世代へどう共有する?

STEP3: これからの銀座通を想像する

A. いいシナリオ

1. コンセプトを共有すること
通りが大切にしたい価値観が言葉になり、関係者の間で共有される。

2. 昼の居場所

昼に立ち寄り、ゆっくり過ごせる場所が少しずつ増えていく。

3. 世代をつなぐ営み

若い人の挑戦と老舗の魅力がなくなり、通りに物語が生まれる。

4. 時間がつながる通り

昼から夕方、夜へと自然に人の流れがながっていく。

5. 選ばれる街へ

「大人の時間が流れる街」として、この通りが選ばれるようになる。

望ましい姿

B. 悪いシナリオ

1. コンセプトを共有しない？
はっきりした考えを持たないまま、変化だけが進んでいく。

2. 無秩序な誘致

空き店舗対策が優先され、通りの雰囲気はがらばらになる。

3. 昼の魅力喪失

昼に歩きたい通りとなり、大人や観光客が足を遠ざける。

4. 個性の消失

この通りならではの特徴が薄れ、印象に残らない街になる。

5. 誇りの喪失

気づいたときには、誇れる風景や文化が失われている。

選りたい姿

STEP4: 実現に向けて

①行政とコラボすること

このコンセプトは、商店街だけで完結するものではありません。市役所移転や周辺再編、観光・文化政策といったこれからの都市の動きと連動することで、はじめて力をもちます。行政とは「お願いする関係」ではなく、同じ方向を向いて進むパートナーとして連携し、空間活用、制度活用、情報発信を一体で進めていきます。

②今後どう取り組むか

まずは、できることから静かに始めます。「まず1軒」のチャレンジ拠点づくり、空き店舗や事業承継の相談窓口づくり、平日の昼に人が滞在できる風景づくり。小さな動きを積み重ねながら、通りの空気が少しずつ変わっていくプロセスを大切にします。無理に一気に変えず、続けられる形で進めていきます。

③今後どうなるべきか

銀座通りは、にぎわいを「つくる街」ではなく、時間と関係が「育つ街」であるべきだと考えます。昼に大人が集い、夕方に深まり、夜へと自然につながる。落ち着いて過ごせるからこそ、また戻ってきたくなる。そんな通りとして、10年後も選ばれる街を目指します。

熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

上乃裏商店会



上乃裏商店会 会長 **高嶋 猛**

●専門家氏名

株式会社 urban direction 代表取締役 和泉 秀 氏

●派遣～事業の内容

熊本市商店街地域課題解決支援事業において、上乃裏商店会では「上乃裏アプリ」を活用した新たな運営モデルの構築事業が実施されました。本事業は、商店会の持続的な運営に必要な資金をどのように確保するかという課題に対し、デジタル技術を活用したサブスクリプションサービスの仕組みづくりを検討したものです。

事業の検討にあたっては、計4回の会議が開催されました。各会議では、商店会を運営するための資金をどのように集めるかが中心的な議題となり、従来の会費や協賛金といった方法に加え、新たな収入源の創出が必要との認識が共有されました。議論を重ねる中で、地域住民や来街者との継続的な関係性を構築しながら資金を得られる仕組みとして、アプリを活用したサービスを開発する方向性が決定されました。

開発された「上乃裏アプリ」は、加盟店舗との連携を基盤としたスタンプ機能を中心に構成されています。各加盟店舗にQRコードを設置し、利用者がアプリで読み込むことで店舗情報を取得できる仕組みとなっています。店舗を利用するたびにスタンプが蓄積され、来街の頻度が可視化される設計です。

現在実装されているのは無料会員機能で、各加盟店舗でスタンプを集め、10ポイント貯めることで上乃裏商店会のノベルティを受け取ることができます。この仕組みにより、来街の動機づけと商店会全体への回遊促進が図られています。まずはこの無料会員機能を通じてアプリの利用状況や店舗側の運用体制を検証していく段階にあります。

将来的な展開として、有料会員制度の導入が計画されています。この有料会員制度はサブスクリプション型のサービスとして想定されており、加盟店舗が独自の判断で提供する特典サービスを受けられる仕組みとする予定です。特典の内容は各店舗に委ねられる方針で、月に一度コーヒー一杯無料、ビール一杯無料、対象商品5%オフなど、店舗の業態や経営判断に応じた多様なサービスの展開が想定されています。有料会員になることで、複数の加盟店舗でこれらの特典を享受できるため、利用者にとっては商店会全体をお得に利用できる仕組みとなる構想です。

現段階では、有料会員制度はまだ実装前の計画段階にあり、まずは無料会員機能による基盤づくりからスタートしています。将来的にサブスクリプションモデルが実現すれば、安定的な会費収入が商店会の継続的な運営資金として活用される計画です。本事業で構築されたアプリの基盤は、商店会の自主財源確保という課題に対する段階的な取り組みとして位置づけられており、利用者・店舗・商店会それぞれにメリットをもたらす循環構造の実現を目指しています。



熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

河原町繊維問屋組合



河原町繊維問屋組合 副組合長 **白橋 祐二**

- 専門家氏名 株式会社 ホーホウ 代表取締役 木藤 亮太 氏
- 派遣～事業の内容

繊維問屋街は築70年近い建物が連なる歴史的な商店街である一方、営業中の店舗に限られ、来街者にとって「入りづらい」「何があるかわかりにくい」という課題を抱えていました。また、2016年の火災により生じた空き地が十分に活用されておらず、街の印象を弱める要因ともなっています。

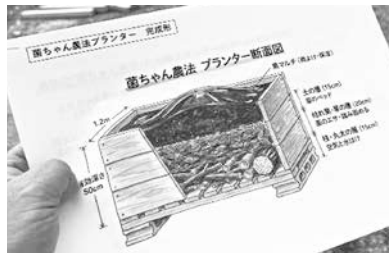
これまで4回のワークショップを通じ、専門家からは「大規模な整備ではなく、今ある空間を活かした小さな実践を積み重ねること」「人が自然に関われる場をつくることで、街への愛着や関係人口の創出につながる」と助言を頂き、中心市街地に近い河原町繊維問屋街にしかできない事業を目指すことにしました。

本事業は「河原町食べるガーデンプロジェクト」として、空き地を活用したプランター畑づくりを第一段階の取り組みを実施することになりました。

具体的には、2月に木製プランターをDIYにより作成し、参加者とともに苗植えをイベント形式で行う。参加者は商店街組合員に加え、近隣住民、来街者、学生などを想定し、「つくる」「植える」という体験を通じて街と関わる機会を創出。完成したプランター畑は、組合員を中心に地域と協力しながら共同管理し、日常的に人が立ち寄れるガーデンとして育てていく。将来的には収穫した野菜を使った簡単な交流企画や、地産地消の取り組みへと発展させることを見据え、本事業ではその第一歩として“畑をつくり、育て始める”段階を位置づけています。

空き地となった商店街の一角は駐車場に利用されることが多いですが、河原町では「食べるガーデン」をテーマに畑や緑のある空間を創出することで、店主だけでなく地域住民や来街者が関わるコミュニティの場を目標とし、畑づくりという“手を動かす行為”を通じて街との関係性を育てることが、河原町繊維問屋街の次の展開につながると信じています。

2026年2月22日(日)
イベントの様子



熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

水前寺参道商店会

熊本市商店街地域課題解決支援事業を活用した情報発信基盤の整備



水前寺参道商店会 会長 **市丸 耕太郎**

- 専門家氏名
株式会社 地域のチカラ 代表取締役 北岡 敦広 氏
- 派遣～事業の内容
SNS等でのプロモーション
プロカメラマンによるInstagramの整備、運営

水前寺参道商店会では、「熊本市商店街地域課題解決支援事業」を活用し、参道エリアの情報発信力強化に取り組みました。本事業に先立ち、専門家派遣制度を活用してSNSプロモーションの方向性について助言を受け、参道全体として統一感のある情報発信体制を整備する必要があるとの課題を共有したことが、本事業実施の契機となりました。

参道は水前寺成趣園に隣接する参道エリアとして多くの観光客が訪れる立地にあります。来園者が園内見学のみで帰ってしまうケースも多く、商店街としての魅力が十分に外部へ伝わっていない状況にありました。また、多額の広告費を投じることが難しい中で、持続可能かつ自走可能な情報発信手法の確立が求められていました。

そこで本事業では、プロカメラマンのサポートを受け、各店舗や参道空間の魅力を第三者視点で再整理するとともに、SNS発信用の写真撮影を実施しました。あわせて、構図やライティング、投稿設計に関する実践的な研修を行い、会員自らが撮影・投稿できる体制づくりを進めました。

さらに、商店会として世界観や表現トーンを統一したページづくりを行い、投稿フォーマットや役割分担を明確化。観光客中心の立地特性を踏まえ、国内のみならず海外からの来訪者も意識した情報発信を強化しました。フォロワー数は目標には届きませんでしたが、広告に依存しない発信基盤は確立されました。今後も継続的な発信を通じて、参道への立ち寄り促進と回遊性向上につなげていきます。



熊本市商店街地域課題解決支援事業(熊本市受託事業)

坪井繁栄会

坪井繁栄会 会長 **原田 真助**

●専門家氏名 株式会社 urban derrection 代表取締役 和泉 秀 氏

●派遣～事業の内容

坪井エリア一帯を舞台に、店主や地域住民、行政、外部専門家が協働して、街の魅力と活気を高める特別なプロジェクトが始まりました。

その第一歩となるのが「将来ビジョン計画」です。現状調査を丁寧に進めながら、景観整備・文化継承・経済活性化の三つの視点から、街の課題と方向性を整理していきます。これらが「坪井将来ビジョン」としてまとめられ、地域全体で共有できる行動指針となります。

同時に、商店会の公式Instagramアカウントが中央高校の生徒たちと協力して立ち上がりました。それぞれ異なる営みを持つ店舗の紹介をはじめ、街の風景や地域行事、そこで暮らす人々のストーリーが中央高校の生徒たちによって発信されています。

そして、坪井の象徴である閻魔堂を中心に「坪井灯夜行」というライトアップが行われます。柔らかなLED照明で「光でつなぐ信仰と記憶」をテーマに演出され、訪れる人々は光に導かれながら地域の寺院文化への理解を深めます。静かな夜の街に明かりが灯ることで、来街者同士や地域住民との温かな交流の場が生まれることを目指しています。



中央高校生による店舗見学



宗心寺のライトアップの様子

川尻商店街連合会

川尻商店街連合会 会長 **福山 龍太郎**

●専門家氏名 株式会社 ホーホウ 代表取締役 木藤 亮太 氏

●派遣～事業の内容

川尻商店街連合会は今年度熊本市の商店街地域課題解決支援事業(専門家派遣)に採択され、地域おこしのエキスパートの木藤亮太氏を派遣いただき、4回(令和7年7月11日、9月8日、10月14日、11月25日)当商店街の現状分析、そして様々な課題を相談、それに対する助言を頂戴するというパターンで会議を実施しました。その4回を通して当商店街の大きな課題として、「来訪者は一定数いるものの、街を回遊せず一部の目的地のみで滞在が終わってしまう点」が明らかになりました。結果として、来訪者一人あたりの滞在時間や消費額が伸びにくい状況にあることがわかりました。

これに対し専門家から、イベントや新規事業をいきなり増やすのではなく、「まずはお店の存在や魅力を知ってもらうこと」が最優先であると助言されました。特に、初めて訪れた人が“入りにくさ”を感じやすい商店街では、店先での情報提示が回遊の第一歩になります。

そこで、各店舗の軒先に看板やQRコードを設置し、店舗紹介や最新情報に簡単にアクセスできる環境を整えることで、「次の一軒へ行ってみよう」と思える仕組みをつくることを提案されました。そこで、商店街の各店舗の軒先や入口付近に、店舗紹介用の看板を設置しようとなり、看板にはQRコードを掲載し、読み取ることで店舗の基本情報、営業時間、取扱商品、SNSや紹介ページにアクセスできるようにしました。加えて、商店街の情報、観光情報のQRコードも同時に掲載するようにして、より回遊性が上がるように工夫した、「川尻あるき」看板が出来上がり現在約50店の軒先や店内に掲示しています。



鶴屋裏を「ラフカディオ通り」と命名



熊本市駕町通り商店街振興組合 理事長 荒木 一之

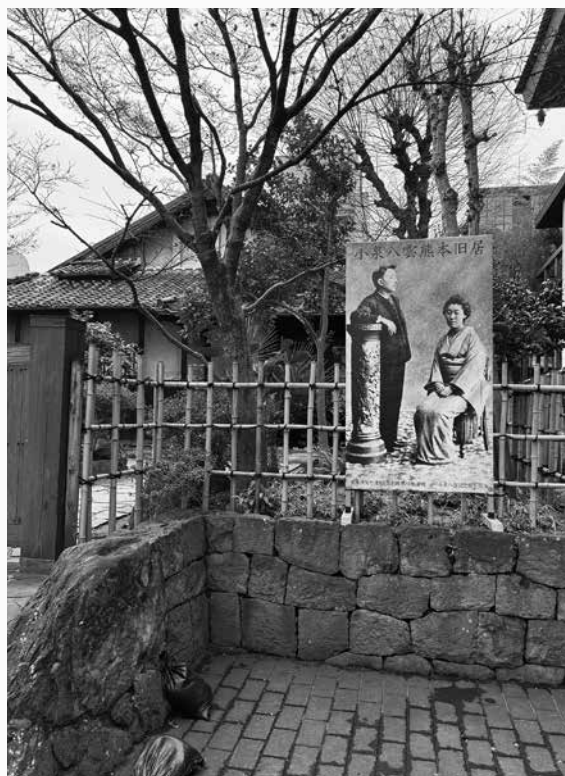
熊本市の駕町通りに新たに「ラフカディオ通り」が誕生いたしました。ラフカディオ通りは、文学者小泉八雲、本名ラフカディオ・ハーンにちなんで名付けられました。小泉八雲は、明治時代に熊本に滞在し、この地で多くの日本文化や民話に触れ、後に日本の風土や人々の暮らしを深く描いた作品を残しました。

この通り沿いには、彼が実際に住んでいた旧家が今も残っており、彼の足跡を感じることができます。ラフカディオ通りの命名には、熊本と小泉八雲との深い縁を称える意味が込められています。

3月で放送も終わりますがNHKの「げげげ」ではヘブン(小泉八雲)とトキ(小泉セツ)の夫婦物語を史実にアレンジを加えながら、楽しく作られています。熊本の舞台のお話もあり、ドラマを見て旧家の見学を目的として来られる方もあります。

通りの整備やイベントを通じて、訪れる人々に八雲の世界観や熊本の魅力を再発見してもらうことができるでしょう。こうした取り組みは、熊本の観光振興にも寄与し、八雲の功績を後世に伝える大切な役割を担っています。

このように、ラフカディオ通りは、文学と歴史が交差する場所として、熊本の新たな文化拠点となることでしょう。



商店街等
売上回復支援事業
(県補助金)

裏乃日本酒市



令和8年1月25日(日)



上乃裏商店会 事務局長 和泉 秀

2026年1月25日(日)、上乃裏通り一帯を舞台に「裏乃日本酒市」が開催されました。ホテル日航熊本裏通りから見西寺にかけてのエリアが、12時から18時までの間、日本酒を楽しむ特別な空間として賑わいました。

当日は「上乃裏手形」(2,000円)を販売し、マップを片手に各店舗を巡る回遊型のイベントとして、普段はブティックやダイニングバー、カフェなど異なる業態の店舗が、日本酒という共通テーマのもとで一体となり、一日限りの「裏乃日本酒市」が出現しました。各店舗では日本酒と料理のペアリングが提供されたり、参加者はそれぞれの店の個性を活かした組み合わせを味わいながら、思い思いにはしご酒を楽しむ様子が見られます。



メインストリートの喧騒とは一線を画す路地裏ならではの落ち着いた雰囲気の中、参加者は暖簾をくぐりながら日本酒の奥深さを体験していきます。入場無料の設定により、上乃裏手形を購入しない方も特別な雰囲気を感じることができる設計です。寒い冬の日でしたが、路地には日本酒の香りが漂い、来街者同士や店主との自然な会話が生まれるなど、温かな交流の場が創出されています。



見西寺にて音楽イベント

全国商店街振興組合連合会 青年部指導者研修会

令和8年2月3日(火)~4日(水)



熊本県商店街振興組合連合会 青年部長 松永 哲典

熊本県商店街振興組合連合会青年部長の松永哲典です。今回は全国商店街振興組合連合会の青年部指導者研修会に参加してきました。鹿児島県で開催され全国から約90名の参加がありとても賑わう会となりました。2日間を通して加戸青年部長の挨拶の中で大小関係なく商店街活動には、こころざしをもった思いが大事だと言われていたのが印象に残っています。

1日目の講演では、和歌山大学教授 副学長 商店街近代化研究会 委員長 足立基浩先生によるこれから求められる商店街の役割というテーマで色々な事例を紹介していただきました。

まず今後の地方創生のトレンドとして、安心して働き暮らせる地方の生活環境。東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散。付加価値創出型の新しい地方経済。デジタル・新技術の徹底した活用。産官学金労言のステークホルダーの連携ということでした。地方創生を取りまく重要な論点として地方部における観光業の強化、第一次産業強化を通じた地方創生と

食料安全保障の両立とのことでしたが、商店街によっては観光客特にインバウンドはほとんど来ないという話もありました。今後の商店街に必要な事はパーパスを持つ!パーパスとは社会において何のために存在するのかという根源的な存在意義や志を指す言葉。目標や行動指針などは少し違う自分たちの志。全国には色々な場所、環境の中商店街活動を続けていると思いますが各々自分達のパーパスを掲げ、変化に強い商店街づくりが出来ればと強く思いました。



紹介
店舗

旬鮮よいな

場 所：熊本市花畑町 11-32
喜よしビル 1F
電話番号：096-325-9230
営業時間：18：00～23：00
定休日：日曜日



紹介者

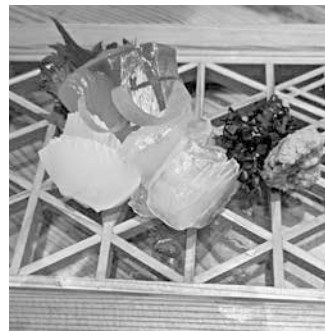
銀杏北通り繁栄会 会長

小山 裕介

素材の旨みを出すことにこだわった隠れ家的な雰囲気のと食居酒屋です。

旬の食材を使用しており、メニューのほとんどがその日の仕入れによって決まるため、毎日手書きで作成されています。

とてもお薦めのお店なので是非足をお運びください。



いっしょに
てみな
なつせ!

★次号は 河原町繊維問屋組合の白橋祐二さん が紹介します。

これかばい!

2025年7月に健軍商店街ピアクレス内にオープンした“本格インドカレー店”。大きなナン、豊富なカレー、ドリンクバー & サラダバー付きのコスパの良さで人気を集めています。気軽にお立ち寄りください。



今回のお店 スパイシー サンジ



店主 カラルミンパルサルド

〒862-0903 熊本市東区若葉1-13-11

◆電話番号 / 096-243-0780

◆営業時間 / 11:00 ~ 22:30

※定休日は変更となる場合がございますので、ご来店前に店舗にご確認ください。

★次号は 銀座通繁栄会のMARUTAKEさん が紹介します。

お元気であが 商店街

御殿飾りひな人形
下通繁栄会



人吉おひなオープンニング28回目



八代通町



八代本町二丁目



八代本町三丁目



今回の写真
ひなまつり

八代本町二丁目



今後のイベントスケジュール

2026年4月~6月

商店街名:高瀬商店会

◎イベント名:第34回 高瀬裏川花しょうぶまつり

開催日:5月22日(金)~6月6日(土)

メインイベント:5月30日(土) ※雨天順延:5月31日(日)

開催場所:高瀬裏川緑地公園



商店街名:健軍商店街振興組合

◎イベント名:第9回 健軍アーケードパーク

開催日:5月24日(日)

開催場所:健軍商店街アーケード内

◎イベント名:ピアクレス七夕まつり笹飾り

開催日:6月18日(木)~7月7日(火)

開催場所:健軍商店街アーケード内

※掲載内容は、諸事情によって中止・延期等、変更になる場合があります。

発行

熊本県商店街振興組合連合会 熊本市中央区練兵町62 第2ロータリービル3F

TEL.096-353-4666 FAX.096-353-4577

E-mail info@kumanet.jp URL http://www.kumanet.jp/





熊本地震震災復旧（平成28年度）

商店街のトータルソリューション企業！
アーケードの企画・施工・設計・メンテナンス



本社 〒660-0824 兵庫県尼崎市東本町1丁目71-9
南九州営業所 〒899-3101 鹿児島県日置市日吉町日置 1131

お問い合わせはコチラまで
TEL (06)6487-0111(代) FAX (06) 6401-0430



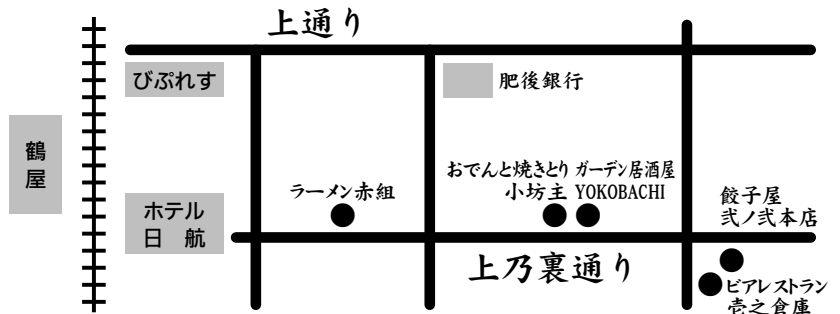
営業種目
商業施設の総合プロジェクト
店舗の企画・設計・施工・
トータルVPの企画制作・
システム什器・マネキン造形物の
製造販売及びリリース

商空間の未来を見つめる



株式会社 熊本大洋工芸 熊本市中央区坪井6丁目21番1号 〒860-0863 TEL (代)096-343-5411
FAX 096-343-4401 E-mail: taiyo@presen-max.jp

裏地路 食べ歩き



有限会社不動産のマツムラ

(社) 熊本県宅地建物取引業協会員・熊本県知事免許(6)第3927号
土地建物売買仲介斡旋・アパート・賃貸事務所・駐車場管理



公式サイト

代表取締役 松村 琢海

〒860-0085 熊本市北区高平3丁目13-35
TEL (代)096-344-9889 FAX 096-344-9877 E-mail info@f-matsumura.com
https://www.f-matsumura.com



地元とともに豊かな未来

私どもは、お客様との関係を深め地域発展のため、
社会貢献に努めてまいります。

熊本第一信用金庫 上通支店

☎ 096-356-6000

ホテルの最新情報をお届けします！

Instagram



facebook



公式WEB



その三を、いちばんに。



〒860-8565 熊本市中央区城東町4-2
TEL.096-326-3311 https://www.hotel-castle.co.jp



SOHGO-KIKAKU

総合企画株式会社

全国テレビ、ラジオ、新聞、屋外広告、交通広告、セールスプロモーション、イベント、マーケティング調査分析、広告計画、CI計画、環境デザイン、広告デザイン、映像制作、Web制作、店舗装飾、サイン、展示装飾、COCOSA Vision

URL <https://www.sohgo-k.co.jp>



本社 / 〒860-0863 熊本市中央区坪井1丁目2-27 TEL096-346-1711(代表)[アカウントプロデュース局]FAX096-346-1716 [ビジネスソリューション局]FAX096-346-1718 [総務局]FAX096-346-1721
ADK パートナースネットワーク協議会事務局 / 〒105-6312 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー



JUNK PLANNING

ジャンクプランニング

〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目26-5 アウエイビル1階 TEL096-381-6001 FAX096-381-6039

総合広告代理店
テレビCM
ラジオCM
新聞
雑誌
各種印刷物
チラシ折り込み
屋外広告
各種イベント
展示会

Lalala Television

熊本中心市街地、最大級の大型ビジョン!

広告
受付中!

多くの企業様にご活用いただいております! 放映料:月々55,000円税別



お申込み
お問合せ

NETWORK
総合広告会社 株式会社 ネットワーク

E-mail: vision@network-net.co.jp

TEL.096-366-2277

〒862-0976 熊本市中央区九品寺3-15-4 NWビル

専用サイトは
コチラから!



人も自然もみんなきれいに...



有限会社 更正企業

〒861-8035 熊本市東区御領町5丁目10番18号
TEL(096)389-7442 FAX(096)389-7445

防犯カメラシステム



- ・空調設備工事
- ・電気工事
- ・LED照明
- ・エレベーター
- ・冷凍冷蔵設備
- ・省エネ設備

安全で快適な街づくりをご提案しております。



旭電業 株式会社

〒862-0962 熊本市南区田迎6丁目11番3号
TEL 096-378-3151 <https://www.asahi-ei.co.jp>

- 店舗リフォーム
- 内装工事
- 空調設備工事
- 電気工事
- 給排水設備
- 解体工事

快適な街づくりのパートナー

株式会社 旭 振 興

〒861-8045 熊本市東区小山4丁目6番1号
TEL 096-389-8080

あなたも、JTの分煙コンサルタントへご相談を。

詳しくは **JT 分煙**

検索

ご相談は無償で承ります！
まずはお気軽にお電話下さい。

日本たばこ産業株式会社 熊本支社

電話番号 **096-300-9222**

受付時間 平日9:00~17:40 休業日 土日祝祭日



一步先を行く発想で、地域に真のゆたかさを。

熊本銀行

花畑支店・中央支店・西山中学前支店 TEL 096-325-6111
下通支店 TEL 096-353-0171



九州
中華

紅蘭亭



peace swallow
Kourantei 1934



しんまちグループ

代表取締役 **横田 希代子**

〈しんまちグループ〉

株式会社 しんまち
株式会社 十字堂
株式会社 和 敬

〒860-0004 熊本市中央区新町2丁目4番22号
TEL.096-352-9626 FAX.096-322-7156



NISSENREN

©2010 熊本県くまモン# K3376



日専連 DC VISA カード

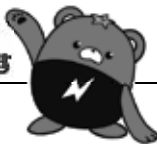


「くまモン」デザイン
日専連 JCB カード



熊本城応援カード

日専連ファイナンス
株式会社
とまねんず



株式会社 日専連ファイナンス

熊本市中央区安政町 6-5
TEL 096-324-6611 (代)

日専連ファイナンス 検索

<https://www.nissenren.co.jp>



ときめくホテル



ホテル日航熊本

860-8536 熊本市中央区上通町2-1 TEL096-211-1111(代)



▶ 公式サイト



▶ Instagram



▶ LINE

いい家、つづく。
シアーズホーム

シアーズホーム 🔍



株式会社

シアーズホーム

熊本市南区馬渡 2 丁目 12 番 35 号
TEL096-370-0007 FAX096-370-0700



これからも、
この街で
皆さまと一緒に

上質な暮らしを提案する郷土のデパート。



〒860-8586
熊本市中央区手取本町6-1
TEL 096-356-2111

適格な判断と正確な仕事で
安心と信頼づくりが私達の仕事です。

末永会計事務所

税理士 末永 利憲

〒862-0968 熊本市南区馬渡2-1-23
Tel 096-379-9333 Fax 096-379-4814



うるおいある未来のために。
肥後銀行

HigoBank

肥後銀行は、お客さまや地域の皆様とともに、
お客さまの資産や事業、地域の産業や自然・文化を育て、
守り、引き継ぐことで、地域の未来を創造していきます。

■ 水道町支店・銀座通支店

熊本市中央区上通町3-31 TEL.096-352-3111

■ 上通支店

熊本市中央区上通町10-1 TEL.096-353-0531

メガネ・補聴器のことなら
専門店の大宝堂へ



大宝堂

メガネと補聴器



明治40年(1907年)創業。
これからも快適な「見える」「聴こえる」をお届けします。

メガネの大宝堂 上通本店

〒860-0845 熊本市中央区上通町 5-6 TEL 096-354-2155

<https://www.taihodo.net/>

大宝堂

検索



公式ホームページ



公式LINE



ともに頑張るスタッフ募集!



公式HP



ウェディング



SHIROMIYACURA
Instagram



花畑御殿

城見槽

〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-10 長堀前
TEL096-356-1146

わたし、等身大。

COCOSA

SHIMOTORI

<https://cocosa.jp/>

COCOSA 検索

COCOSAの公式SNSをチェック!



〒860-0807 熊本市中央区下通1-3-8 TEL.096-352-0553

お一人様 月々2,000円(うち保険料1,700円)で
事業経営を幅広くサポートします!

事業総合傷害保険
ケガの補償

お客様サービス事業
災害防止

お客様サービス事業
福利厚生



「経営」を守る・支える
一般財団法人

あんしん財団

通話料無料

0120-311-816

(受付時間 平日9:00~17:30)

認可特定保険業者

南九州支局：〒860-0805

熊本市中央区桜町1-20 西嶋三井ビルディング

※この広告は制度の概要を説明したものです。ご加入の際は必ず
パンフレットと重要事項説明書で制度内容をご確認ください。

※介護保険法の要介護認定を受けている方や、経営や就業の実態
がない方等をご加入いただけません。また、業種や地域・エリア
によっては新規加入をお受けすることができない場合があります
ますので、ご了承ください。

※ご提供いただいた個人情報は、当法人の制度のご案内のみに利用
させていただきます。また、当法人が責任をもって管理します。

0039-2305-0000-028

お客様のおかげで
この地で
創業七十六年



あま



▶ 公式サイト

〒860-0807

熊本市中央区下通1-2-10

TEL 096-353-0311

FAX 096-311-2807

info@aoyagi.nc.jp



熊本郷土料理

くま袋★小ロットからOK!

紙袋・手提袋の専門店【熊本本社】

**KUMA
BUKROW**
THE PAPER BAG FACTORY



小ロットでもご注文可能

手提袋の製造は工程も多く小ロットでは受付していない店舗も多いの
ですが、当店では100枚から受付けをいたしております。

初めての方でも安心サポート

初めてのご利用でもデザインや負担コストの削減など、お客様により良く
製品をご使用してもらうためのご提案を行っております。



KEI
RUN
SHA 株式会社 啓文社

VISUAL COMMUNICATION COMPANY

ご注文方法等の詳細はホームページをご覧ください。
また、お電話でのお見積りも承っております。

TEL.096-368-8100

くま袋 検索

【営業時間】8:30~17:00 【定休日】日曜・祝日
※その他当社カレンダーによる





「安さ」だけでは、

熊本の未来は守れません。

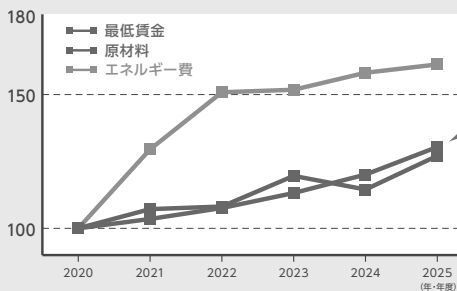
価格について一緒に
考えませんか？



最近、商品やサービスの価格が上がっている企業は、賃金や原材料費、物流費などのコスト上昇分を“価格転嫁”という形で価格に反映しています。



過去5年の熊本県に関連する各コスト推移



2025年度熊本県内初の
1,000円台 突破!
上がり幅は全国1位に..!

・賃金は熊本県の最低賃金(年度集計、2020年度=100で指数化)です。
・原材料費および物流・エネルギー費は、いずれも全国の企業物価指数(小類別・畜産、石油製品)(暦年集計、2020年=100で指数化)を参考にしています。
・各指標は集計期間や対象地域が異なります。参考情報としてご覧ください。

適正な価格が、地域の元気を
つなぐ、循環を生み出します。



私達の熊本の品質と雇用、そして未来を守るために、**適正価格へのご理解をお願いします。**

裏面も
ご覧ください

価格転嫁をしないとやっていけない「生の声」



業種：食品小売り

仕入れ価格や電気代の上昇が続いています。できる限り価格を抑える努力をしましたが、品質と安全を守るために一部商品の価格を見直しました。これからも熊本の“うまかもん”を安心してお届けできるよう頑張ります。ご理解をお願いいたします。



業種：製造業

鉄や部品の価格が上がり続け、経営は厳しい状況です。それでも、“地元の仕事は地元の技術で”という思いで、丁寧なものづくりを続けています。適正な価格でのお取引が、熊本の技術力を守る力になります。



業種：飲食業

地元の食材にこだわり、美味しい料理をお届けしてきましたが、原材料の高騰でやむを得ず一部メニューの価格を改定しました。熊本の自然と食の魅力を守るため、今後も誠実な店づくりに努めてまいります。



業種：運送業

燃料費や人件費の上昇が続く中でも、安全で確実な配送を維持するために、運賃・料金を見直させていただきました。県民の皆さまに支えられて続けてこられた仕事です。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

..... みなさんからのよくあるご質問

Q 値上げは企業の利益目的では？

価格の見直しは、主に原材料費・燃料費・人件費などの上昇に対応するためのものです。多くの県内企業は、これまで経営努力で価格を抑えてきましたが、品質や安全を維持するためにやむを得ず価格転嫁を行っています。適正な価格設定は、企業の存続と地域の雇用を守るための基盤であり、利益追求というよりも「地域経済を持続させるための取り組み」です。

Q 適正価格になると何が変わる？

適正な価格に見直すことで、事業者は品質の確保・従業員の適正な処遇・地域サービスの維持が可能になります。無理な価格競争を避けることで、地元企業が安心して事業を続け、地域に必要な商品・サービスを安定的に提供できる環境が整います。適正価格は「地域の暮らしを支える土台」です。

Q 消費者にメリットはあるの？

一見「値上げ」は負担に感じられますが、長い目で見ると品質の維持・安全の確保・地域経済の安定という形で県民に還元されます。企業が適正な価格で経営を続けられれば、雇用が守られ、働く人の賃金も向上し、地元での買い物・サービス利用が安心してできる環境が保たれます。価格転嫁の理解は「地域全体を支えること」に直結します。

Q 今後も価格は上がり続けるの？

原材料や為替の状況によって、今後も変動する可能性はありますが、企業はできる限り安定した価格で提供できるよう努力を続けています。県としても、事業者の生産性向上やコスト削減への支援を通じて、過度な価格上昇を抑える環境づくりに取り組んでいます。「持続可能な価格」と「安定した供給」を両立できるよう、行政・企業・消費者が一体となって支え合うことが大切です。



熊本県商店街振興組合連合会・活性化協議会名簿（令和7年9月現在）

	商店街名	組合員数(名)	理事長・会長名
熊本市	上通一番街商店街振興組合	13	古川尚徳
	上通1,2丁目商店街振興組合	23	森岡大志
	熊本市上通町三・四丁目商店街振興組合	61	大谷均
	熊本市上通五丁目商店街振興組合	58	原田辰之
	熊本市下通新天街商店街振興組合	60	木下修
	熊本市下通二番街商店街振興組合	57	長江浩史
	熊本市下通三番街商店街振興組合	54	今村慎吾
	熊本市下通四番街商店街振興組合	54	城後文代
	熊本市新市街商店街振興組合	40	安田二郎
	熊本市駕町通り商店街振興組合	48	荒木一之
	子飼繁栄会商店街振興組合	25	渡辺正宏
	健軍商店街振興組合	50	井川正宏
八代市	本町一丁目商店街振興組合	57	松本淳一
	本町二丁目商店街振興組合	34	高岡薫郎
	本町三丁目商店街振興組合	19	山園司
	通町商店街振興組合	27	三由康裕
人吉市	人吉東九日町商店街振興組合	24	宮山賢
天草市	牛深商店街振興組合	61	原光生
熊本市	子飼商店街振興組合	22	中川原堅一郎
	上乃裏商店会	32	高嶋猛
	銀座通繁栄会	47	増永創
	ワシントン通り商栄会	35	上田洋
	水道町親和会	52	鷺津可奈子
	託麻西南繁栄会	79	松村寿浩
	新水前寺にぎわせ隊	24	外村秀夫
	水前寺参道商店会	17	市丸耕太郎
	水前寺観光商栄会	16	島森功三
	競輪場通り商栄会	30	中村浩光
	くすのきもりあげ隊	5	萩原瑞穂
	河原町織維問屋組合	23	長野聖二
	银杏北通り繁栄会	197	小山裕介
银杏中通り繁栄会	161	野々口弘基	
玉名市	玉高通り商店会	33	大西康裕
	西部中央商店会	43	坂梨恭子
	高瀬商店会	93	吉永正弘
菊池市	菊池市商店会連合会	43	中原源士郎
天草市	本渡中央商店街振興組合	38	高松聖司
山鹿市	豊前街道北部商店会	9	山本博
	来民下町商店街	11	本田賢生
阿蘇市	阿蘇門前町商店街振興協会	39	杉本真也
	組合員数計	1,814	